

## 利用人数の制限緩和

令和4年1月7日

制限緩和の開始日	令和4年1月4日～ （注：各諸室により異なります）
制限緩和の 前提条件	<p>茨城版コロナNextの判断指標は、<b>利用当日の状態を適用</b>します。</p> <p>利用前日など、直前に判断指標が悪化する可能性もあることをご理解下さい。</p> <p><b>ステージ2以上に上がった場合は制限緩和はありません。</b></p> <p>※ 以下の条件の両方を満たす場合に限り、制限を緩和し収容率100%での利用を可能とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 茨城版コロナNextの判断指標が「<b>Stage1</b>」の状態である。</li> <li>• 主催者から「<b>利用制限緩和に伴う申請書(チェックリスト含む)</b>」の提出がありその内容が必要な感染防止策を満たしている。</li> </ul>

	貸室	現況の人数 (～令和4年1月3日)	承認・緩和後の人数 (令和4年1月4日～)
1階	トレーニングジム	ジム：20人/（混んだ場合、90分まで） 健康運動教室：10人/1回 自主事業（ヨガ教室など）：18人/1回	ジム：25人/（混んだ場合、90分まで） 健康運動教室：12人/1回 自主事業（ヨガ教室など）：19人/1回
3階	キッズプレイルーム	人数制限：30人/回（1時間繰入替制度）	茨城版コロナNextのステージ状況に依ります。
貸室	多目的ホール	セリ「1」と「2」使用時：165席 セリ「1」使用時：198席	セリ「1」と「2」使用時：334席 セリ「1」使用時：400席
	セミナールーム	Aルーム：32名 Bルーム：15名 A+Bルーム：47名	Aルーム：72名 Bルーム：30名 A+Bルーム：102名
	健康スタジオ	人数：18名	人数：36人
	クッキングスタジオ	人数：10名	人数：24名（アクリル板設置での人数）

# 基本的な感染防止策(チェックリスト)

※ 利用人数制限緩和に伴う申請書は[こちらをクリックしてください](#)。

令和3年12月24日

当該チェックリストは、茨城版コロナNext(コロナ対策指針)の判断指標が「Stage1」の下で適用され、利用人数の制限緩和には、以下の項目を満たすことが必須条件とする。

## ①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- マスクは正しく着用し、大声を出さないことを周知・徹底する。
- 適切でない行為をする利用者には、個別に注意し、場合によっては退場していただくこともある。
- 常時大声を出す行為をしないものとする。

## ②手洗、手指・施設消毒・検温の徹底

- こまめな手洗いやアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
- 主催者側による施設内(椅子、テーブル、出入口、共有部分)の定期的且つこまめな消毒の実施。

## ③換気の徹底

- 窓やドアを開放し、サーキュレータ等を使用してこまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上)を行う。

## ④利用者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

## ⑤飲食の制限

- セミナールームに限り、一方向を向き、黙食を条件に飲食を可能とする。弁当のみ。
- ケータリング、及びアルコールの持ち込みは禁止とする。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底とする。

## ⑥参加者(利用者、出演者含む)の把握・管理等

- 出演者(演者等)と観客がイベントの前後・休憩時間等に接触しないような措置を講じる。
- いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣言書を入り口に掲示する。
- 入場時に氏名・連絡先記録やCOCOAアプリ等の活用した参加者を把握する。
- 入場時の検温を実施し37.5℃以上の方の利用はお断りする。